東京都、「リバウンド警戒期間」5月22日まで延長

#東京 #新型コロナ #関東

2022/4/22 2:00

東京都は21日、新型コロナウイルス対策本部会議を開き、24日が期限となっていたリバウンド警戒期間を5月22日まで延長することを決めた。感染の再拡大への懸念が残り、大型連休中に人流の増加が見込まれるなか、医療逼迫を回避するため対策を継続する。

対策の対象は都内全域で、飲食店などへの要請は認証店の場合には1テーブルあたりの人数をこれまでの4人以内から8人以内まで緩和する。

都民や事業者への感染防止対策の要請や無料検査事業なども継続する。小池百合子知事は「なんとしてもリバウンドを回避する。全庁一丸となって対策に取り組んでいきたい」と述べた。

一方、都は21日、新型コロナのモニタリング会議を開催し、都内の新規感染者のうち新型コロナのオミクロン型の派生型「BA.2」の感染割合が85%と前週より8ポイント上昇したことなどを報告した。若年層向けの「感染予防チェックリスト」を作成したことなども情報共有した。